

令和3年度第5回理事会（定時）議事録

1. 開催日時

- 令和4年3月2日（水） 10時00分～12時00分

2. 開催場所

- 茨城県立視覚障害者福祉センター2階閲覧室

3. 出席者

- (1) 理事：坂場篤視、藤枝文江、豊島京子、葛野やす子、森住純一
軍司有通（10時45分から出席）、照井康郎（事務局長）
（理事8名中7名出席）（欠席：君山 誠）
- (2) 監事：佐藤正泰（リモート）（欠席：関 民夫）
- (3) 事務局：古川係長 矢口囑託

4. 議題等

(1) 議案

- ① 令和3年度収支補正予算（案）の概要について
- ② 令和4年度運営方針及び事業計画（案）について
- ③ 令和4年度当初予算（案）の概要について
- ④ 令和3年度第2回評議員会（臨時）の招集について
- ⑤ 役員選任候補者の推薦について

(2) 協議事項

- ① 今後の行事予定について
- ② 令和4年度事業予定（案）について
- ③ 福祉大会調整事項について

(3) 報告事項

- ① 業務執行状況の報告について

(4) その他

- ① いばらきダイバーシティ宣言について

5. 開会等

- 司会者（照井事務局長）が開会を宣言し、出席者の確認（読み上げ）を行い、その後、坂場理事長があいさつした。

6. 議長選出

- 司会者が議長選任を諮り、議長に豊島理事を選出した。

7. 会議成立の確認

- 議長の求めに応じて、照井事務局長が理事8名中6名の出席により、理事会の成立要件（定款第28条第1項「理事総数の過半数が出席」）を満たし、会議が成立していることを報告した。

8. 議事録署名人等選任

- 議長は、定款第29条第2項に基づき、議事録署名人に坂場理事長及び佐藤監事の2名を、記録者に照井事務局長を選任し、議事に入った。

9. 議案審議及び協議等の経過

(1) 議案

- ① 議案1「令和3年度収支補正予算（案）の概要について」
 - 議長の求めに応じて、照井事務局長が内容を説明した。
 - 異議なく承認。

- ② 議案2「令和4年度運営方針及び事業計画（案）について」
 - 議長の求めに応じて、照井事務局長が内容を説明した。
 - 異議なく承認。

- ③ 議案3「令和4年度当初予算（案）の概要について」
 - 議長の求めに応じて、照井事務局長が内容を説明した。
 - 異議なく承認。

- ④ 議案4「令和3年度第2回評議員会（臨時）の招集について」
 - 議長の求めに応じて、照井事務局長が内容を説明した。
 - 異議なく承認。

- ⑤ 議案5「役員選任候補者の推薦について」
 - 議長の求めに応じて、照井事務局長が内容を説明した。
 - 理事候補者1名を評議員会へ推薦することについて承認。

(2) 協議事項

- ① 協議1「今後の行事予定について」
 - 議長の求めに応じて、照井事務局長が内容を説明した。
 - 特段の質疑なし。

- ② 協議2「令和4年度事業予定（案）について」
 - 議長の求めに応じて、照井事務局長が内容を説明した。
 - スマホ教室、ドコモ講座、ヘルプデスクの選択肢を検討する。

【主な発言内容】

- 坂場理事長：日視連の青年部、女性部の参加予定はどうか？ 福島は遠いので。
- 森住理事：青年部はズームでやりたいと思う。
- 坂場理事長：全国大会はズームになっている。私ができるだけ行きたいと思っている。
- 豊島議長：4月の情報機器研修は一度だけか。私の方にもガラケーが使えなくなっ
てどうしたらいいのかという連絡が来ている。予定はまだ決まっていないのか。
- 照井局長：今検討中です。例年通りドコモの講座を予定している。とりあえず、上期
と下期で1回ずつ。まだ案内通知は出していない。
- 豊島議長：日付はまだ分からないということか。
- 照井局長：今のところまだです。近々、通知する予定。
- 豊島議長：それとJRの話合いやフラワーパークの方の研修が延期になったのが、
予定に入っていない。これは延期ではなく中止になるのか。
- 照井局長：JR側からコロナ感染が心配で延期したい旨の電話があった。様子を見て
新年度になるかなと思う。

- 豊島議長：12月まで出来ないと思うと、少し長いのかなと思う。
- 照井局長：様子を見て実施したい。人数を制限してやるなど考える。
- 坂場理事長：JRの方は調整しあって開催出来ればと思う。ドコモの方は、ガラケー、スマホを含めて研修を行い、その他にも軍司理事が進めているものもあると思うので、4月あたりから開始できるように進めて行きたいと思う。
- 豊島議長：宜しくお願いします。
- 照井局長：補足です。軍司理事の方はマンツーマン1対1で濃密に教えるという事なので、なかなか大規模にはできないレベルです。
- 豊島議長：予約が必要か。
- 照井局長：そうなると思う。受講者1人か2人なので。それはそれで、軍司理事の方でやる、ドコモはドコモでやる。他に今考えているのがヘルプデスクです。日視連のほうで、富岡さんという方が毎週木曜日に週1回、電話相談を始めている。茨視協としてもヘルプデスクはどうかと今考えている。どういった相談が来ているかは不明だが、やってみてどうかというのものもある。森住さんのご協力を頂いてやっていきたいと考えている。どれか一つということではなく、予算の関係もあるが検討したい。
- 藤枝理事：先日情報担当で話した時には、軍司理事の所では週2回位、午前と午後1人ずつやりたい、という話がでていた。大久保さんに伝えてある。費用に関して交通費はどうするのか、受講者に少し負担してもらったほうがいい、などの意見が出ていた。その後の話はどうなったのか。
- 照井局長：まだ結論は出ていない。いろいろ考えている。
- 藤枝理事：結論をどこで出して、結論がいつ出るのが知りたい。周りに話をしようと思っても話のしようがない。例えば、軍司理事が無料でやってもいいという話も出ている。軍司理事の所に申し込めば費用負担は無料で、協会に申し込めば例えば1,000円や500円の費用負担が出てしまうなど、そういう格差が出る。その辺が知りたい。
- 照井局長：軍司理事のほうは受講生1人、2人。応募者が多いと自分の順番が回ってこないのかなと。森住理事の方はヘルプデスクなので、電話相談という形。自宅で電話を受けて頂くという形も出来るのかなと思う。必要であれば、協会に来ていただいて教えるなど、方法はいくらでもある。ただ4月1日開始は厳しいかなと思う。
- 藤枝理事：軍司理事が3月からでも始めたいという話もあった。その時に森住理事も月に1~2回は関わっていくということも出ていた。調整はどうなっているのか。私が情報担当と言われても訳が分からない。整理して教えて頂きたい。
- 照井局長：軍司理事が今不在なので、詳細は不明。先生2人受講生2人の4人規模になるのか。受講生を募集し、優先順位を1人3回コースとか4回コースとかになると、キャンセル待ちが続く。その点が不明である。
- 藤枝理事：前回の森住理事の話では、1人しかできないと言っていた。
- 照井局長：1対1なので、募集の仕方考えなくてはならない。
- 藤枝理事：その辺の事が全く分からない。費用負担の事もある。
- 照井局長：理事会では結論は出ない。軍司理事を待って話をしたいと思う。
- 藤枝理事：要するに、協会としてやるのは、ドコモの講習を前期と後期に開催するという事か。
- 照井局長：はい。指定管理事業として今までの流れである。
- 藤枝理事：了解。それと森住さんにヘルプデスクで、1回くらい電話で対応してもらおうということか。

- 照井局長：県で、IT サポートセンターの活用を今後どうしていくかが不明。ベストなのはIT サポートセンターの方で、スマホ・パソコン関係のヘルプデスクが出来れば、協会独自で立ち上げなくてもいいのかなと考えている。
- 藤枝理事：少しわかってきた。
- 豊島議長：軍司理事の方は、協会ではなく個人でやるという事か。
- 照井局長：その時には、毎月1人2人、どのようにやるかである。
- 藤枝理事：軍司理事の方は週2回、午前と午後なので、合計4人。受講生のレベルにもよると思う。やってみないと分からないと思う。iPhoneも今ホームボタンがないものもある。前回、話をまとめようとしたら、アンドロイドの人が多く話し合いにならなかった。その辺はよく煮詰めてから進めないといけないと思う。軍司理事のほうに協会を絡めるのか絡めないのかというのが一つ。逆に絡めなくて2本立てになってしまうのでは。協会の方はヘルプデスクだけなのかその辺も検討して欲しい。
- 照井局長：予算の関係もある。軍司理事の方で講師2人、報酬を払うか旅費を払うのか、誰を選ぶのかが分からない。
- 藤枝理事：講師について具体的な話がなかった。ちょっと良く分からない。
- 豊島議長：皆さんがガラケーの携帯が使えなくなってしまうことを心配している。スマホを使う自信がないという話をよく聞く。その辺もお願いしたい。
- 事務局矢口：ドコモに確認したところ、今のガラケーと同じ機種の声の出る4Gに対応しているものが出ているそうだ。なので、必ずスマホに乗り換えなければいけないということはないようだ。スマホが使えるのであれば色々便利なことが多いと思う。
- 豊島議長：ドコモでもあるという事か。
- 事務局矢口：はい。そういう事です。

③ 協議3「福祉大会調整事項について」

- 議長の求めに応じて、照井事務局長が内容を説明した。
- 招待者、後援依頼先、当日の司会等の役割り分担を決定。
大会スローガン及び表彰者については次回理事会までに（案）作成。

【主な発言内容】

- 照井局長：地元土浦出身の議員を呼ぶかどうか、皆さんいかがか。
- 藤枝理事：呼んだほうがいいと思う。
- 照井局長：自民、公明関わらず2人お呼びすることでいいか。
- 全員－ 異議なし－
- 照井局長：了解。それと、国会議員については、衆議院議員と参議院議員で5名。国会議員のかたは代理で秘書が出席されることが多い。いかがか。
- 豊島議長：国会議員のかたもお呼びした方が良いか。
- 全員－ 異議なし－
- 照井局長：了解。来賓関係では地元土浦市の安藤市長と、土浦市議会議長である小坂議長と、関係者として、盲学校の校長先生、県社協の会長、土浦市社協の会長、茨身連の会長、マッサージ師会の会長、地元ボランティアの土浦朗読の会の方々をお呼びする予定。いかがか。
- 豊島議長：よろしいでしょうか。
- 全員－ 異議なし－

- 照井局長：了解。次に後援依頼の件。前は幅広く後援依頼して、行政関係では、県、市、市長会、町村会の方をお願いした。関係団体として、県社協、市社協、共同募金会、茨身連、マッサージ師会、地元ボランティア土浦朗読の会という予定。共同募金会ですが、(6)の関係者の方には入っていない。後援だけ依頼している。こちらも含めたほうがいいか。
- 照井局長：では、こちらも含めるといふこと。
- 豊島議長：地元ボランティアの朗読の会だけで、点訳のひまわりの会はいいのか。
- 照井局長：水戸開催時に地元の音訳の会をお願いした。今回は土浦の音訳の方に、司会を依頼する。
- 豊島議長：ひまわりの会はいいのか。
- 照井局長：前回、水戸の時は茨城点訳音訳友の会と一緒に呼んでいない。
- 豊島議長：土浦は別団体である。
- 照井局長：呼んだほうがよろしいか。
- 豊島議長：呼んだほうがいいですね。
- 照井局長：では、点訳、音訳別の団体なので呼ぶといふこと。それから、後援依頼先ですが、前回茨城新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞、東京新聞、日経新聞、NHK つくば、茨城放送です。個人的にはこんなに呼ぶ必要があるのかと思う。地元、茨城新聞と読売新聞だけでいいのでは。
- 豊島議長：茨城新聞、朝日新聞、読売新聞くらいがいいのではないか。
- 照井局長：では茨城新聞、朝日新聞、読売新聞、NHKといふこと。
- 豊島議長：茨城放送も。
- 照井局長：では、その5社でいいですかね。続いて当日の役割分担です。開会の言葉は豊島理事、議事の司会は葛野理事、議長は軍司理事・藤枝理事、宣言朗読は大内さんか平井さん、決議案の朗読は後で稲田さんをお願いします。第二部の司会は豊島理事、閉会は葛野理事でお願いします。
- 藤枝理事：福祉大会の時は、鹿行地区や遠い所にバスの手配をしていたと思うが。
- 事務局矢口：鹿行地区に確認したが今後考えるとのこと。バスではなく行ける人は行く形になるのか、他の支部と相談し考えるとのこと。古河は未確認。人数が多ければ古河市の福祉バスを頼む事になると思う。
- 藤枝理事：その他の集合は、各自集合、解散か。
- 照井局長：そうです。
- 藤枝理事：そうすると、水戸は水戸で集まって行くという形でいいのか。
- 事務局矢口：水戸集合の形であれば、福祉バスを借りる事は可能かと思う。常陸太田や大子の方は、ここ数年参加された方はいない。あと日立がどうなるかは不明。
- 豊島議長：水戸からバスが出れば、那珂市や常陸大宮の方なども交通の便が良いのではないかなと思うが。
- 事務局矢口：常陸大宮支部はないです。那珂支部は軍司理事がどのように考えるかです。
- 豊島議長：午後からなので、昼食をとってきてもらわないと。土浦周辺は食事をとれるところが少ない。バスの中でもいいとは思いますが。
- 照井局長：福祉バスは水戸出発でバスの中でおにぎりかと。12時30分には到着し準備に入れると思う。どこかで昼食はとって頂きたいと思う。
- 豊島議長：バスが出ればバスの中で、個人で考えて頂きたい。
- 藤枝理事：前回福祉バスで、他の所がバス代を負担しているから負担するなどあった。今回はお金の負担はどうなるのか。
- 藤枝理事：福祉バスでも千円など、前はあった。

- 事務局矢口：どこかの地域で観光バスを頼んだ時は、公平になるように負担頂いたこともあった。観光バスを頼まないときは負担頂かないこともあり、色々。水戸支部としては、バスで行きたいという希望はあるのか。
- 豊島議長：バスの方がいいという方が多いと思う。移動が楽になると思う。
- 事務局矢口：予約は半年前なので、決まり次第予約したいと思う。
- 軍司理事：古河は。
- 事務局矢口：古河支部は、古河市の福祉バスでくることが多い。
- 照井局長：次回までに福祉バスの件は検討する。
- 軍司理事：役員は早めに到着する必要がある。

(3) 報告事項

- ① 報告1「業務執行状況の報告について」
 - 議長の求めに応じて、照井事務局長が内容を説明した。
 - 特段の質疑なし。

(4) その他

- ① その他1「いばらきダイバーシティ宣言について」
 - 議長の求めに応じて、照井事務局長が内容を説明した。
 - 茨身連、聴覚、視覚同時に宣言する。

【主な発言内容】

- 豊島議長：声の掲示板に載せて頂けると良いと思う。それと軍司理事からスマホ教室についての説明をお願いしたい。
- 軍司理事：前回の話では、週2回午前1人、午後1人の4人を募集してiPhoneに決めた。今回はアンドロイドの方は実施しない。私が所属している水戸の就労支援センターの会議室なら2つある内の1つの部屋を開けてもらえる。あとは、ミオスの録音室が借りられる。講師謝礼はまだ決めていなかった。
- 照井局長：講師を誰がやるのか、週2回で1人当たり何回講習を行うのかが不明。
- 軍司理事：一人一人の利用者が、どれだけ教えて欲しいかによって変わると思う。
- 照井局長：生徒の募集の仕方もある。iPhoneのこれをやるので、応募して下さいとか。10人20人と応募があれば、誰に対し何回コースでやるかなど、具体的に決めてから案内をしないといけない。
- 軍司理事：講師は、森住理事、川口里江氏、川口重義氏の3人です。週1組、1人1人なので、そんなに負担にならないかなと思う。前は、旅費は負担するという話で、後は事務局のほうで、予算はどれくらい頂けるのかなと。
- 照井局長：それについては理事会終了後、担当を入れて調整したいと思う。
- 豊島議長：参加者はどのように公募するのか。
- 軍司理事：案内を出す。
- 豊島議長：多くの人に来ていただいたほうがいいでしょう。
- 軍司理事：担当ブロックの職業部会、予定していたものがコロナで延期になり、書面で行い、職業部会から全国大会に出す提案を決めた。会費の件はどうなったか。
- 事務局矢口：職業部会は納めたと思うが、確認する。
- 軍司理事：確認をお願いします。
- 事務局古川：オンラインの分科会というのが4月の中旬に予定しているとのこと。全国大会とは別の日程でやる様子。

- 事務局古川：1分科会につき2時間で各団体から1名参加できる。それぞれの分科会に誰が参加するかになると思う。
- 豊島議長：日視連の弱視部会を担当しているが、今後はコロナの影響でズームのオンライン会議になると思う。後1年任期があるが、どなたかにやっていただけないか。4月から1年やって頂けるかたがいたらお願い致したい。
- 葛野理事：夜はできないが、担当してもよい。
- 事務局古川：日視連のほうに担当者を変更する旨連絡する。

10. 閉会

- 議長は、12時00分に議事終了を宣言し、司会の照井事務局長（業務執行理事）が理事会の閉会を宣言した。

上記議事を明確にするため、議事録を作成し、下記のとおり記名押印する。

令和4年3月2日

議事録署名人

理事長 坂 場 篤 視

監 事 佐 藤 正 泰

記 録 者

業務執行理事 照 井 康 郎